

様式第7号（第21条関係）

番 号
令和 5年 6月 30日

佐賀県県民協働課長 様

住 所 佐賀県三養基郡基山町長野1018
マックスバリュー基山店別棟
団 体 名 NPO法人ソレイユ・ヴェルプレット
代表者職・氏名 理事長 上曾山拓史
電 話 番 号 0942-50-8954

佐賀県ふるさと寄附金「NPO等を指定した支援」による
寄附金活用実績報告書

令和4年度において、当団体に交付された佐賀県ふるさと寄附金「NPO等を指定した支援」を活用して別紙のとおり事業を実施したので、佐賀県ふるさと寄附金（「県民協働の地域づくり」及び「NPO等を指定した支援」）による寄附金交付要綱第21条第1項の規定により提出します。

令和4年度 佐賀県ふるさと寄附金「NPO等を指定した支援」による寄附金活用実績報告書

- 1 団 体 名 : NPO法人ソレイユ・ヴェルプレット
- 2 事業実施期間 : 令和4年4月1日から令和5年3月31日
- 3 事業の背景（※事業計画書から転記）

■事業の実施により実現したい佐賀県の地域像

1地域のスポーツ文化の発展

サッカー教室事業は、地域のスポーツ文化の発展につながります。地域の子どもたちサッカーに親しむことで、将来的には地域のサッカークラブやアマチュアリーグで活躍する選手の育成になります。また、地域のサッカークラブが強くなることで、地域のスポーツシーン全体の活性化につながります。

2子どもたちの健全な育成

サッカー教室事業は、子どもたちの健全な育成にもつながります。サッカーは、フェアプレーを重んじるスポーツであり、協調性や努力、挑戦する精神など、子どもたちにとって大切な学びを得られます。また、交流やコミュニケーションが生まれることで、子どもたちの社交性やコミュニケーション能力の向上にもつながります。

4 事業の成果

①県民の便益にどのようにつながったのか

参加者の体力の向上が見込め、若年層の体力低下といった地域の課題に寄与すると共に、地域住民が集い交流する場を作ることで地域の活性化につなげることができる

②佐賀から広がった社会像（該当する活動のみ）

5 寄附金活用事業実績 : (別記1)

6 次年度繰越額活用見込み : (別記2)

7 寄附金活用額 : (別記3)

(別記1) 寄附金活用事業実績

○寄附金を活用して行った事業（GCFを行った場合は、GCF名とその内容を記載）

事業名	具体的な事業内容 ①目的②対象者③実施内容	①実施日時 ②実施場所	事業費の 支出金額 [単位：円]	うち寄附金 活用額 [単位：円]
①スポーツ教室事業	①参加者の体力の向上や地域住民との交流 ②NPO法人ソレイユ・ヴェルプレットによるサッカー教室をクラブ会員へ実施 ③地域の園児・小学生・中学生及び成人を対象にスポーツに関する事業を行う	①令和4年4月1日から令和5年3月31日 毎週火、木、土、日曜日（年間175回） ②基山総合運動公園	19,535,000	4,084,128
計			19,535,000	4,084,128

(別記2) 次年度繰越活用見込み

○次年度に繰り越した寄附金の活用見込み

事業名	具体的な事業内容 (予定) ①目的②対象者③実施内容	①実施日時 ②実施場所 (見込み)	事業費の 支出見込み額 [単位：円]	うち寄附金 活用見込み額 [単位：円]
計			0	0

(別記3) 寄附金活用額

【収入】佐賀県ふるさと寄附金収入額 … ① (=A+B)		5,891,282
(内訳)	本年度の佐賀県ふるさと寄附金収入額 … A	5,891,282
	本年度交付を受けた佐賀県ふるさと寄附金分	5,598,000
	前年度控除額(県事務経費)還付分	293,282
	前年度収入済の佐賀県ふるさと寄附金繰越額 … B	0

【支出】佐賀県ふるさと寄附金活用額… ② (=a+b)		5,891,282
(内訳)	事業に活用した寄附金額 … a	4,084,128
	ふるさと納税の募集に要した費用の額 … b	1,807,154
	返礼品等の調達に係る費用	1,436,946
	返礼品等の送付に係る費用	98,369
	広報に係る費用	271,839
	事務に係る費用	0

佐賀県ふるさと寄附金の次年度繰越額 … ③ (=①-②)	0
-------------------------------------	----------

■直近の収支報告書掲載箇所(ホームページURL等)

<https://fields.canpan.info/organization/detail/1014605610#finances>